

# 坂東市名誉市民 山口武平氏 逝去(享年97歳)

坂東市名誉市民である山口武平氏が、去る7月27日にご逝去されました。ここに生前のご功績を偲び、謹んでお知らせいたします。



## 主な経歴

- ・ 神大実村収入役
- ・ 茨城県議会議員  
(昭和30年4月～平成23年1月)
- ・ 茨城県河川協会会長
- ・ 茨城県猟友会長
- ・ 茨城県国体選手団団長
- ・ 茨城県土地改良事業団体連合会会長
- ・ 茨城県体育協会名誉会長
- ・ 全国都道府県議会議員連合会会長
- ・ 自由民主党茨城県支部連合会最高顧問
- ・ 茨城県議会名誉議員

坂東市では、追悼の意を表し「お別れの会」を次のとおり行いますので、市民のみならずまににお知らせいたします。

とき 8月25日(土) 開式 午後2時～受付 午後0時30分～  
ところ 坂東市総合体育館(岩井3086番地)

なお、勝手ながら御香典、御供花、御供物等の儀は謹んでご辞退申し上げます。万一、お届けいただきましてもお受けできませんので、ご了承のほどお願い申し上げます。

山口武平坂東市名誉市民の訃報に接し、  
謹んでお悔やみ申し上げます。

山口先生は、昭和19年秋田鉾山専門学校(現秋田大学)を卒業後、旧神大実村収入役として2期8年間勤務されました。その後、昭和30年に茨城県議会議員に33歳という若さで初当選され、以来14期55年の永きにわたり、郷土の発展に尽力されました。平成22年には、全国都道府県議会議員連合会より全国で2人目となる県議在職55年表彰を受けられています。このことは、坂東市民の誇りであり、先生の郷土愛の賜です。

先生が県議として歩まれた激動の半世紀は、戦後の復興を経て高度経済成長、グローバル化した日本へと大きく変革して参りました。私たちの郷土におきましては、初当選された年に1町7村が合併し「岩井町」となり、「平成の大合併」では旧岩井市と旧猿島町とが合併し「坂東市」が誕生いたしました。先生は、こうした政治・経済・社会が大きく変貌した時期に、地元の振興・発展を図ることはもとより、自由民主党茨城県支部連合会幹事長・会長として国政にも多大な貢献をされました。

先生の数々のご功績に深く敬意を表するとともに、先生へお別れをしなければならぬことは坂東市民痛恨の極みです。

あらためて、感謝の意を表しますとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。

坂東市長 木村敏文